

事務事業名	大東総合センター庁舎管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課	
政策名	総合計画体系	(VI)推進計画・地域経営によるまちづくりの推進	所属G	庶務グループ		課長名	佐々木吉広
施策名		(37)時代にあった行政サービスの実現	担当者名	山崎敬子		電話番号(内線)	0854-43-8162
基本事業名	(111)公共施設の見直し	予算科目	会計	款	項	目	中事業
			01	110	05	30	01

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~年度)	大東総合センター庁舎及び大東分庁舎等の維持管理をする事業。	平成16年の市町村合併時に総合センター庁舎として整備。(昭和33年大東町役場建設)

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	トータルコスト(A)+(B)	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
①消耗品費等 129,989円 ②燃料費 1,192,712円 ③修繕費 174,870円 ④手数料 91,598円 ⑤光熱水費 7,555,906円 ⑥委託料(庁舎警備委託等) 9,514,289円 ⑦賃借料 484,550円	委託業務の契約事務、支払事務、修繕・工事への対応		事業費						
			財源内訳						
			国庫支出金	千円					
			県支出金	千円					
			地方債	千円					
			その他	千円		97	97		
			一般財源	千円	21,342	19,183	19,047	21,600	
			事業費計(A)	千円	21,342	19,183	19,144	21,697	
			人件費						
			正規職員従事人数	人	4	4	4		
			延べ業務時間	時間	402	422	422		
			人件費計(B)	千円	1,460	1,610	1,641	0	0
			トータルコスト(A)+(B)	千円	22,802	20,793	20,785	21,697	0

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	①主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤活動指標							
	冷暖房用燃料の手配、燃料・電気・水道料の支払い、施設管理の委託契約の締結・支払い、機器のリース契約締結・支払い	ア 管理施設の数	ヶ所	5	5	4	4		
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 業務委託件数	件	5	5	5	5		
	平成23年度と同様	ウ							
		エ							
		オ							

目的	②対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	①大東総合センター庁舎施設 ②雲南市民	⑥対象指標							
	③意図(対象がどのような状態になるのか)	ア 施設数	人	5	5	5	5		
	①良好な状態で維持する。 ②利便性の向上を図る。	イ 人口	人	42,402	41,917	41,159	41,032		
上位目的	④結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑦成果指標							
	効率・公平なサービスを提供する。	ア 庁舎に関する苦情件数	件	0	0	0	0		
		イ 修繕箇所	箇所	6	10	4			
		ウ							
		⑧上位成果指標							
		ア 市の行政サービスに納得している市民の割合	%	66.7	67	66.7			
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

①事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	②この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
合併前と比較すると大幅な職員減になっている。庁舎は、昭和33年の建設されたもので老朽化が進んでおり管理が十分対応できない。特に冷暖房施設は、維持管理費が高く非効率な設備である。	業者による庁舎のフロア・トイレ清掃の廃止、電気の節電により経費の節減に努めている。	市議会からは、今後の総合センター庁舎の利用方針の明確化を求められている。

事務事業名	大東総合センター庁舎管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 総合センターは、市民にとって身近な行政機関であり、その施設を良好な状態に維持していくことは、市民サービスの向上に結び付く。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市民の要求に対応することは市の責務であり、総合センターは行政サービス等を公平に扱うための施設であり妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 総合センターは、行政サービス等を公平に扱うための施設で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 築50年を経過した建物で老朽化しているが、地域の拠点としての役割は重要であり、そのためにも施設を維持管理が必要。今後より住民の皆さんに親しみやすく利用しやすい環境をつくっていくことが大切。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 廃止・休止は、窓口業務をはじめとする行政サービスの低下につながるばかりではなく、市民生活にも大きな影響を及ぼす。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 総合センター施設を維持管理する事業はほかにはない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 庁舎警備委託費が大部分を占めているため、代替措置を講じることができれば削減の余地がある。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 現状で最小限度の人員で取り組んでいる。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 行政機関であり、一部の受益者に限定されるものではない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	庁舎は、老朽化が進んでいるが市民が利用しやすい環境作りが必要である。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
総合センターは、地域の拠点であり市民サービスの最も身近な施設であるが、今後総合センターの機能等の早急な方向性の検討が必要。																							